



ゆっくり ゆっくり

あそび? まなび?

ある日、年長クラスの子が「ドロシゴ」を作る2枚の女の子に「毛りけし水をつけたほうがいいよ」とアドバイスをくれました。その子は表面の土の乾燥き方とひびの状況から通りかかりに声をかけたのでした。また給食のデザートが足りなくなるとある子が「まだ食べてない子を挙げて〜!!」と言って「1.2.3.4.5.6.7.7人ね!」とささっと挙げて終わらせてくれました。子どもたちの生活の中には、数や文字、言葉が沢山あふれています。字を様々な使い、手順を覚えたり、多い、少ないなどの量の体験をしたり、すべてが「学び」につながっていきます。又、「ドロシゴ」の例も、ちょうど良い水加減を見つける為に感覚的な実験をくり返して楽しみながら覚えていきます。言葉についても絵本や大好きな大人や友だちの話を聴く者から始まります。「ほな」という言葉が「園庭にきれいにさくほな」と知り、そして「ほな」と言う文字に接するにつれていくのです。「うろの子は字が書けない」「絵が苦手」「鉛筆が出来ない」などが気になって早くに習い事で補おうと考える「家庭が増えて来た」と周りが忙しめると焦って我が子も...と思ってしまう親心もわかります。しかし、子どもが受け入れる準備が出来ていない事でより苦痛に陥ってしまったり、親も習い事に入れた事で安心してまかせっようになっていたり、忙しいと「早く早く」「なんで出来ないの」とより責めてしまったりとなってしまう事もある。多分見聞の「学び」は、なんで? どうして? と自ら意欲的に考える事から始まります。それはやはりある生活や遊びの中に生まれるのだと思います。水道から流れる水を出して角触ってみたいの毛、ナイフを動かして引っぱり出してみたいの毛穴に物を落としたり落してみたいの毛 子どもたちの学習の「つな」の力を失いません。(命の危険を感じる物は止めますが...)

何かを出来るようにさせることが親の役目ではありませんね。結果を教えるのは簡単です。豊かな体験とやりたい事をとこっと楽しめる環境で「幸せな人間に育てる」ことが大切なのです。情報や他人の子と比べず、目の前の我が子の願いは何かと考えるといい。



字を書かせる前に
手先・身体をたくさん
動かしましょう!!
はめらかな曲線は
しなやかな身体から!

失敗は成功につながるります。
失敗は叱るのではなく、後始末の
手順を伝え、やってみせる
ことのほうが
大事!!



7ヶ月の
お年頃は、
食育にも
つながるね

今月のひろば

今月も公園に出かけて行きたいと思っております。
同じような年齢の子たちと関わったり、
お母さん、保育士とおしゃべりしたり
お話を話したりしませんか?

11/17 (水) 東所沢公園
(石の場付近)

10:30 - 11:30

雨天中止

上記の時間にお待ちしています。
お問い合わせ: 04-2926-3310

子どもの生活と
あそびの中には「学び」が
たくさん

お年頃は
家族の一員として
認められる
うれしい機会に



サイズや色別
一斉に楽しんでみよう!



おもちやさんがくるよ!!

川越にある「ちひろ」さんが来園します。
0~大人まで楽しめるおもちやがたくさんです。
しかしお値段は高いですか? 木のぬくもり
あふれる建物や 家族でコミュニケーションがとれる
おもしろいおもちゃ... 遊び方も教えてくれますよ!

※マスク・検温必須

11/20 (金)
13:00 - 14:00
東所沢
保育園
11-16

